

卒後を考える交流集会 IN 東京

～地域で普通に生きたい～

みなさんいかがお過ごしでしょうか。

障害児が地域の小学校へ入学してからすでに長い年月が経ちます。この間私たち「共生・共学」を目標にして学校・教育の問題に取り組み力を注いできました。その結果、すべての子どもたちとは言えませんが、全国各地で障害あっても地域の普通学級、普通の高校まで何とか行くことが可能となりました。

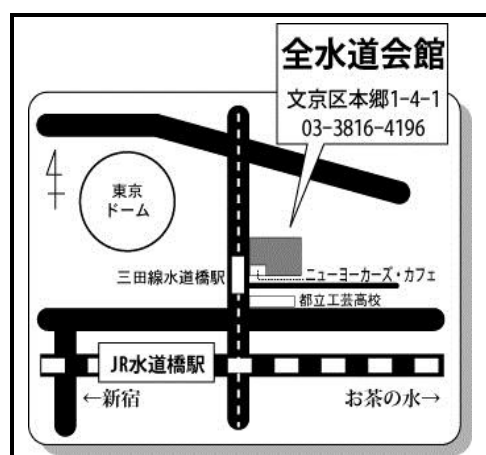
ところが、卒業してからの行き先、暮らし方は方向が見えず、どうしたものかと悩んでいるのが実態です。卒業まで地域で暮らしてきましたが、地域の関係も定まらず、親亡き後は地域から遠ざけられ施設へと隔離されてしまうのではないかと心配を私たちは常に抱いてきました。

これまで私たちは学校の問題で精一杯で、卒後の問題を考える余裕はありませんでした。そこで、障害のある我が子たちも、卒業後も地域で普通の生活を営んでいくためにはどうしたらいいのかを考え実践するために、4年前から話し合いを始めてきました。1年1回集まり、それぞれの経験や情報を対等な立場で話し合い聞き合い、それを共有し蓄積し助け合うように努めてきたのです。その内容は自立生活、就労、差別、法や制度等、生活に係わるすべての分野に及びます。

この集まりで多くのことに気づかされました。その第一は、子どもたちは知らないうちに力を付けていて、卒業後随所でその力を発揮していることです。そこで今後、彼ら彼女ら当事者の力や意思をしっかりと把握し受け止め、一緒に願いを実現することを重要な課題として歩んで行きたいと思えます。

今回は東京で開催いたします。参加をお待ちしています。ともに学び合ひましょう。

期日	2011年
	7月9日(土)13時～17時
	18時～交流会
	10日(日)9時～12時
場所	全水道会館
	文京区本郷1-4-1
	TEL 03-3816-4196
	JR水道橋東口]下車2分
	都営地下鉄三田線水道橋駅
	A1出口1分



全水道会館 交通のご案内

主催 卒後交流集会 IN 東京実行委員会 実行委員長前田弘子

連絡先 NPO 法人「共に結」事務所

東京都江戸川区船堀1-4-10 第2乙女屋マンション404号

TEL 090-8596-6764(矢作)